

3年普通科体育コース  
熊本県立大学 総合管理学部

私は、熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科に合格しました。私が、この大学、学部を志望した理由は、私が今まで暮らし、生活をしてきた熊本県で教師になりたいと考えたからです。熊本県立大学の総合管理学部では、もやいすと育成プログラムやKUMAJECTといった活動で、熊本県に関してより詳しく学んでいくことができ、且つ地方や都市部の人々とよりよいコミュニケーションをとることができます。また、私は物事を多角的にとらえ、一つの事柄からより多くのことを考える力を身につけたいと考えています。そのためにはまず、自分自身の見識を広げなければなりません。総合管理という名前からわかるとおり、総合管理学部では、情報、経済、法律、行政といった様々な分野の学問を学ぶことができます。そのような点でも強く惹かれたため、この大学、学部を志望しました。

受験に合格するために取り組んだことはいくつかあります。先生方に頼んで、課外授業や面接指導などをしました。課外の内容は、国語、英語、社会、そして200～400字程度の短い小論文を中心に勉強しました。また、英語力をつけることと資格取得のために英検も受験しました。英語を苦手としている人は皆さんの中にもたくさんいると思います。私もそうでしたが、単語を一つ一つ覚えること、毎日積み重ねること。この2つを続けていけば、きちんと自分の力になるので、諦めずに苦手を克服してください。

入試の内容は、総合問題と面接でした。総合問題は大きく三つ、国語、英語、グラフ読解に分かれており、それぞれ最後の問題には、小論文や内容要約などの自分で考えて書く問題がありました。面接では、剣道のことを中心に聞かれたので、あまり緊張することなく、それぞれの質問に答えることができました。総合問題を解いた直後は、「ヤバイかも。」と思っていたのですが、何とか面接でカバーできたのだと思います。

最後に一年生、二年生の皆さんに伝えたいことは、『自分自身の限界を勝手につけるな』ということです。勉強でも部活動でも、今していることに関して、自分の限界をつけず、一歩でも半歩でも前へと進んでください。一年生は2年間、二年生は1年間、残っていますが、先延ばしにすることなく、「今」できることを全力で取り組んでほしいと思います。また、一つでも多くの新しいことに取り組み、自分自身の栄養としてください。